

第3章 公害の現況と対策 I 大気

(1) 環境基準

物質	環境上の条件	測定方法	達成期間
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値0.1ppm以下であること	溶液導電率法または紫外線蛍光法	維持され又は原則として5年以内において達成されるよう努めるものとする
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること	非分散型赤外分析計を用いる方法	維持され又は早期に達成されるよう努めるものとする
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内、またはそれ以下であること	ザルツマン試薬を用いる吸光度法またはオゾンを用いる化学発光法	(1) 1時間値の1日平均値が0.06ppmを超える地域にあっては、1時間値の1日平均値0.06ppmが達成されるよう努めるものとし、その達成期間は原則として7年以内とする (2) 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあっては、原則としてこのゾーン内において現状程度の水準を維持し又はこれを大きく上回ることはならないよう努めるものとする
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること	濾過捕集による重量濃度測定方法またはこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法若しくはベータ線吸収法	維持され又は早期に達成されるよう努めるものとする
光化学オキシダント (OX)	1時間値が0.06ppm以下であること	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光度法若しくは電量法、紫外線吸収法またはエチレンを用いる化学発光法	維持され又は早期に達成されるよう努めるものとする
微小粒子状物質 (PM _{2.5})	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること	微小粒子状物質による大気の汚染の状況を的確に把握することができる場所において濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法	維持され又は早期達成に努めるものとする

備考

環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活してはいけない地域または場所については、適用しない。

(2) 汚染物質測定状況

神奈川県では大気測定局として、一般環境大気測定局と自動車排出ガス測定局をそれぞれ一局ずつ鎌倉市内に設置し、大気の汚染状況を常時監視しています。

一般環境大気測定局………住宅地での汚染物質の測定(市庁舎屋上に設置)

自動車排出ガス測定局………幹線道路沿道での汚染物質の測定(鎌倉市岡本に設置)

ア 汚染物質経年変化(1時間値の平均値)

項目		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
市庁舎屋上	二酸化硫黄(ppm)	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
	(日平均値の2%除外値)	0.004	0.005	0.005	0.003	0.004
	二酸化窒素(ppm)	0.015	0.014	0.014	0.012	0.012
	(日平均値の98%値)	0.033	0.031	0.033	0.029	0.026
	浮遊粒子状物質(mg/m ³)	0.021	0.022	0.022	0.023	0.021
	(日平均値の2%除外値)	0.051	0.048	0.046	0.059	0.049
	微小粒子状物質PM2.5(μg/m ³)	---	---	---	11.3	12.7
	(年間の98%値)	---	---	---	---	34.3
光化学オキシダント(日)	1	0	0	0	0	

※ 光化学オキシダントは市庁舎屋上で1時間値が0.12ppm以上となった日数です。

項目		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
鎌倉市岡本	二酸化窒素(ppm)	0.019	0.018	0.017	0.016	0.015
	(日平均値の98%値)	0.039	0.037	0.037	0.034	0.030
	一酸化炭素(ppm)	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3
	(日平均値の2%除外値)	0.9	0.8	0.9	0.7	0.6
	浮遊粒子状物質(mg/m ³)	0.023	0.022	0.019	0.02	0.022
	(日平均値の2%除外値)	0.058	0.052	0.045	0.051	0.058
	微小粒子状物質PM2.5(μg/m ³)	---	---	---	13.6	14.2
	(年間の98%値)	---	---	---	---	35.5

イ 26年度二酸化硫黄(SO₂)測定結果(市庁舎屋上)

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	日平均値の最高値(ppm)	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	1時間値が0.1ppmを超えた時間(hour)	日平均値の2%除外値(ppm)
26年4月	30	710	0.002	0.007	0.004	0	0	0.003
5月	31	735	0.001	0.007	0.002	0	0	0.002
6月	30	711	0.002	0.012	0.004	0	0	0.003
7月	30	732	0.002	0.008	0.004	0	0	0.004
8月	30	735	0.002	0.006	0.003	0	0	0.003
9月	30	714	0.002	0.015	0.005	0	0	0.004
10月	31	737	0.002	0.009	0.004	0	0	0.003
11月	30	709	0.002	0.012	0.004	0	0	0.004
12月	31	738	0.002	0.008	0.003	0	0	0.003
27年1月	31	735	0.002	0.009	0.004	0	0	0.003
2月	28	667	0.002	0.010	0.005	0	0	0.004
3月	31	738	0.002	0.010	0.005	0	0	0.005
年間	363	8661	0.002	0.015	0.005	0	0	0.004

ウ 26年度二酸化窒素(NO₂)測定結果

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	日平均値の最高値(ppm)	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	日平均値の98%値(ppm)	
市庁舎屋上	26年4月	30	711	0.012	0.047	0.021	0	0	0.018
	5月	30	729	0.009	0.032	0.015	0	0	0.014
	6月	30	716	0.009	0.041	0.014	0	0	0.014
	7月	30	732	0.010	0.045	0.016	0	0	0.016
	8月	30	735	0.008	0.031	0.015	0	0	0.013
	9月	30	713	0.011	0.041	0.026	0	0	0.017
	10月	31	737	0.013	0.052	0.029	0	0	0.020
	11月	30	709	0.016	0.050	0.027	0	0	0.027
	12月	31	738	0.017	0.053	0.037	0	0	0.026
	27年1月	30	734	0.016	0.056	0.030	0	0	0.024
	2月	28	666	0.016	0.046	0.023	0	0	0.022
	3月	31	738	0.013	0.067	0.038	0	0	0.020
	年間	361	8658	0.012	0.067	0.038	0	0	0.026

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	日平均値の最高値(ppm)	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	日平均値の98%値(ppm)	
鎌倉市岡本	26年4月	30	715	0.015	0.053	0.029	0	0	0.024
	5月	30	734	0.011	0.041	0.018	0	0	0.016
	6月	30	715	0.012	0.052	0.021	0	0	0.020
	7月	30	735	0.011	0.038	0.019	0	0	0.018
	8月	31	739	0.008	0.039	0.019	0	0	0.016
	9月	30	716	0.014	0.043	0.027	0	0	0.024
	10月	31	738	0.018	0.049	0.034	0	0	0.030
	11月	30	715	0.021	0.048	0.033	0	0	0.031
	12月	11	270	0.019	0.048	0.032	0	0	0.032
	27年1月	---	---	---	---	---	---	---	---
	2月	18	436	0.019	0.048	0.025	0	0	0.025
	3月	31	739	0.016	0.068	0.045	1	0	0.026
	年間	302	7252	0.015	0.068	0.045	1	0	0.030

※12/12~H27.2/10迄の期間は測定器を設置した建屋の改修工事のため未測定。

エ 26年度浮遊粒子状物質(SPM)測定結果

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の 平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値の 最高値 (mg/m ³)	1時間値が 0.2mg/m ³ を 超えた時間 (hour)	日平均値が 0.1mg/m ³ を 超えた日数 (日)	日平均値 の2% 除外値 (mg/m ³)	
市庁舎屋上	26年4月	30	716	0.022	0.065	0.045	0	0	0.037
	5月	31	739	0.026	0.095	0.059	0	0	0.052
	6月	28	689	0.026	0.103	0.064	0	0	0.060
	7月	31	740	0.033	0.077	0.052	0	0	0.049
	8月	30	738	0.025	0.071	0.049	0	0	0.039
	9月	30	718	0.021	0.050	0.034	0	0	0.034
	10月	31	740	0.021	0.105	0.034	0	0	0.029
	11月	30	715	0.017	0.080	0.039	0	0	0.030
	12月	31	738	0.013	0.051	0.028	0	0	0.024
	27年1月	31	739	0.013	0.063	0.028	0	0	0.024
	2月	28	669	0.015	0.050	0.041	0	0	0.032
	3月	31	743	0.017	0.066	0.042	0	0	0.032
	年間	362	8684	0.021	0.105	0.064	0	0	0.049

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値 の平均値 (mg/m ³)	1時間値 の最高値 (mg/m ³)	日平均値 の最高値 (mg/m ³)	1時間値が 0.2mg/m ³ を 超えた時間 (hour)	日平均値が 0.1mg/m ³ を 超えた日数 (日)	日平均値の 2%除外値 (mg/m ³)	
鎌倉市岡本	26年4月	30	717	0.022	0.082	0.048	0	0	0.042
	5月	31	743	0.025	0.088	0.061	0	0	0.053
	6月	28	692	0.027	0.096	0.068	0	0	0.066
	7月	31	741	0.032	0.107	0.059	0	0	0.056
	8月	31	740	0.021	0.066	0.036	0	0	0.035
	9月	30	718	0.019	0.100	0.041	0	0	0.037
	10月	31	742	0.020	0.098	0.045	0	0	0.040
	11月	30	718	0.019	0.098	0.051	0	0	0.036
	12月	11	269	0.013	0.061	0.017	0	0	0.017
	27年1月	---	---	---	---	---	---	---	---
	2月	19	459	0.020	0.061	0.044	0	0	0.044
	3月	31	739	0.020	0.140	0.063	0	0	0.040
	年間	303	7278	0.022	0.140	0.068	0	0	0.058

※12/12～H27.2/10迄の期間は測定器を設置した建屋の改修工事のため未測定。

オ 26年度微小粒子状物質(PM2.5)測定結果

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の 平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	1時間値の 最高値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値の 最高値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を 超えた日数 (日)	年間平均値 の98%値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
市庁舎屋上	26年4月	30	712	14.8	53.0	32.9	0	27.4
	5月	31	738	15.7	47.0	39.0	1	34.3
	6月	28	691	16.9	63.0	46.7	5	46.0
	7月	31	738	18.1	52.0	31.7	0	30.3
	8月	30	736	9.9	35.0	20.0	0	17.3
	9月	30	714	11.8	35.0	22.1	0	21.1
	10月	31	742	12.3	39.0	27.3	0	19.1
	11月	30	712	11.7	64.0	29.7	0	22.3
	12月	31	741	8.9	42.0	22.8	0	22.1
	27年1月	31	735	8.9	51.0	23.7	0	18.8
	2月	28	668	11.1	38.0	25.5	0	25.0
	3月	31	742	12.7	62.0	36.4	1	22.5
	年間	362	8669	12.7	64.0	46.7	7	34.3

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の 平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	1時間値の 最高値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値の 最高値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を 超えた日数 (日)	年間平均値 の98%値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
鎌倉市岡本	26年4月	30	715	17.5	64.0	38.1	1	34.1
	5月	31	741	15.7	71.0	38.2	1	32.8
	6月	28	693	17.5	78.0	47.5	5	46.0
	7月	30	732	17.4	68.0	32.9	0	32.3
	8月	31	740	9.4	51.0	19.7	0	17.5
	9月	30	717	12.1	64.0	23.8	0	22.3
	10月	31	739	12.9	48.0	27.8	0	19.7
	11月	30	717	12.8	72.0	27.1	0	25.9
	12月	11	271	9.3	47.0	13.9	0	13.9
	27年1月	---	---	---	---	---	---	---
	2月	19	461	14.2	41.0	27.5	0	27.5
	3月	31	742	14.2	56.0	35.0	0	22.0
	年間	302	7268	14.2	78.0	47.5	7	35.5

※12/12～H27.2/10迄の期間は測定器を設置した建屋の改修工事のため未測定。

カ 26年度一酸化炭素(CO)測定結果(鎌倉市岡本)

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	日平均値の最高値(ppm)	日平均値が10ppmを超えた日数(日)	8時間値が20ppmを超えた回数(回)	日平均値の2%除外値(ppm)	
鎌倉市岡本	26年4月	30	714	0.4	1.0	0.6	0	0	0.5
	5月	31	739	0.3	0.8	0.5	0	0	0.4
	6月	30	716	0.3	0.8	0.5	0	0	0.5
	7月	31	739	0.3	1.1	0.5	0	0	0.4
	8月	31	739	0.2	0.7	0.4	0	0	0.3
	9月	30	716	0.3	0.8	0.6	0	0	0.4
	10月	31	739	0.4	1.2	0.6	0	0	0.6
	11月	30	715	0.4	1.4	0.9	0	0	0.8
	12月	11	271	0.4	1.7	0.7	0	0	0.7
	27年1月	---	---	---	---	---	---	---	---
	2月	19	459	0.4	1.2	0.5	0	0	0.5
	3月	31	739	0.4	1.9	0.7	0	0	0.5
	年間	305	7286	0.3	1.9	0.9	0	0	0.6

※12/12～H27.2/10迄の期間は測定器を設置した建屋の改修工事のため未測定。

キ 26年度光化学オキシダント(OX)測定結果(市庁舎屋上)

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	1時間値が0.06ppmを超えた日数・時間		1時間値が0.12ppm以上の日数・時間		日平均値の最高値(ppm)
					(日)	(hour)	(日)	(hour)	
26年4月	30	715	0.043	0.088	13	77	0	0	0.056
5月	31	737	0.044	0.080	17	98	0	0	0.055
6月	30	716	0.033	0.117	8	44	0	0	0.066
7月	31	739	0.029	0.102	10	33	0	0	0.052
8月	30	735	0.017	0.072	1	5	0	0	0.042
9月	30	712	0.031	0.085	13	31	0	0	0.046
10月	31	737	0.026	0.064	1	3	0	0	0.037
11月	29	707	0.021	0.051	0	0	0	0	0.036
12月	31	737	0.020	0.051	0	0	0	0	0.036
27年1月	30	736	0.024	0.048	0	0	0	0	0.037
2月	28	668	0.028	0.058	0	0	0	0	0.039
3月	31	734	0.038	0.072	7	15	0	0	0.055
年間	362	8673	0.030	0.117	70	306	0	0	0.066

ク 26年度昼間(5時～20時)の光化学オキシダント(OX)測定結果(市庁舎屋上)

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	1時間値が0.06ppmを超えた日数・時間		1時間値が0.12ppm以上の日数・時間	
					(日)	(hour)	(日)	(hour)
26年4月	30	445	0.046	0.088	13	72	0	0
5月	31	459	0.047	0.080	15	76	0	0
6月	30	446	0.037	0.117	8	35	0	0
7月	31	460	0.033	0.102	10	33	0	0
8月	31	456	0.018	0.072	1	5	0	0
9月	30	442	0.035	0.085	13	31	0	0
10月	31	458	0.028	0.064	1	3	0	0
11月	30	438	0.023	0.051	0	0	0	0
12月	31	458	0.022	0.051	0	0	0	0
27年1月	31	458	0.026	0.044	0	0	0	0
2月	28	416	0.029	0.058	0	0	0	0
3月	31	455	0.039	0.072	4	8	0	0
年間	365	5391	0.032	0.117	65	263	0	0

(3) 光化学スモッグの発生状況

注意報発令件数及び被害者数の推移

項目		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
発令日数	県全体	10	5	5	16	9
	湘南地域	7	4	0	10	3
	本市	1	0	0	0	0
被害者数	県全体	26	1	0	75	0
	湘南地域	18	0	0	0	0
	本市	13	0	0	0	0

(備考)注意報は、光化学オキシダントの1時間値が0.12ppm以上である大気の汚染の状態になったときに発令されます。表中の本市の注意報発令日数は、市庁舎屋上の光化学オキシダント濃度の1時間値が0.12ppm以上の日数を示します。

(4) 自動車排出ガス等環境調査

本市では、自動車排出ガスによる大気汚染の状況を把握するため、二酸化窒素と浮遊粒子状物質等の調査を、市内主要道路の7地点で年2回実施しています。

ア 26年度月別調査結果

(i) 二酸化窒素 (NO₂) 測定結果(24時間平均値 単位 : ppm)

地 点	平成26年5月	11月	平均値
青少年会館	0.007	0.018	0.012
長谷	0.005	0.015	0.010
腰越	0.004	0.018	0.011
手広	0.010	0.025	0.017
大船	0.004	0.017	0.011
植木	0.003	0.018	0.010
関谷	0.008	0.024	0.016
平均値	0.006	0.019	0.013

(ii) 浮遊粒子状物質 (SPM) 測定結果(24時間平均値 単位 : mg/m³)

地 点	平成26年5月	11月	平均値
青少年会館	0.019	0.009	0.014
長谷	0.019	0.008	0.014
腰越	0.018	0.007	0.012
手広	0.016	0.010	0.013
大船	0.017	0.007	0.012
植木	0.017	0.008	0.012
関谷	0.021	0.012	0.017
平均値	0.018	0.009	0.013

(iii) 自動車通行量測定結果(単位 : 台/12時間)

地 点	平成26年5月	11月	平均値
青少年会館	8,596	8,015	8,306
長谷	6,970	6,684	6,827
腰越	9,667	9,607	9,637
手広	22,385	23,501	22,943
大船	9,007	9,074	9,041
植木	6,499	6,160	6,330
関谷	11,141	11,772	11,457
平均値	10,609	10,688	10,648

※ 通行量は12時間(8時~20時)連続計測したものです。ただし、二輪車は観測の対象外としました。

青少年会館→鎌倉青少年会館前

長谷→鎌倉市消防団第25分団器具置場前

腰越→腰越行政センター前

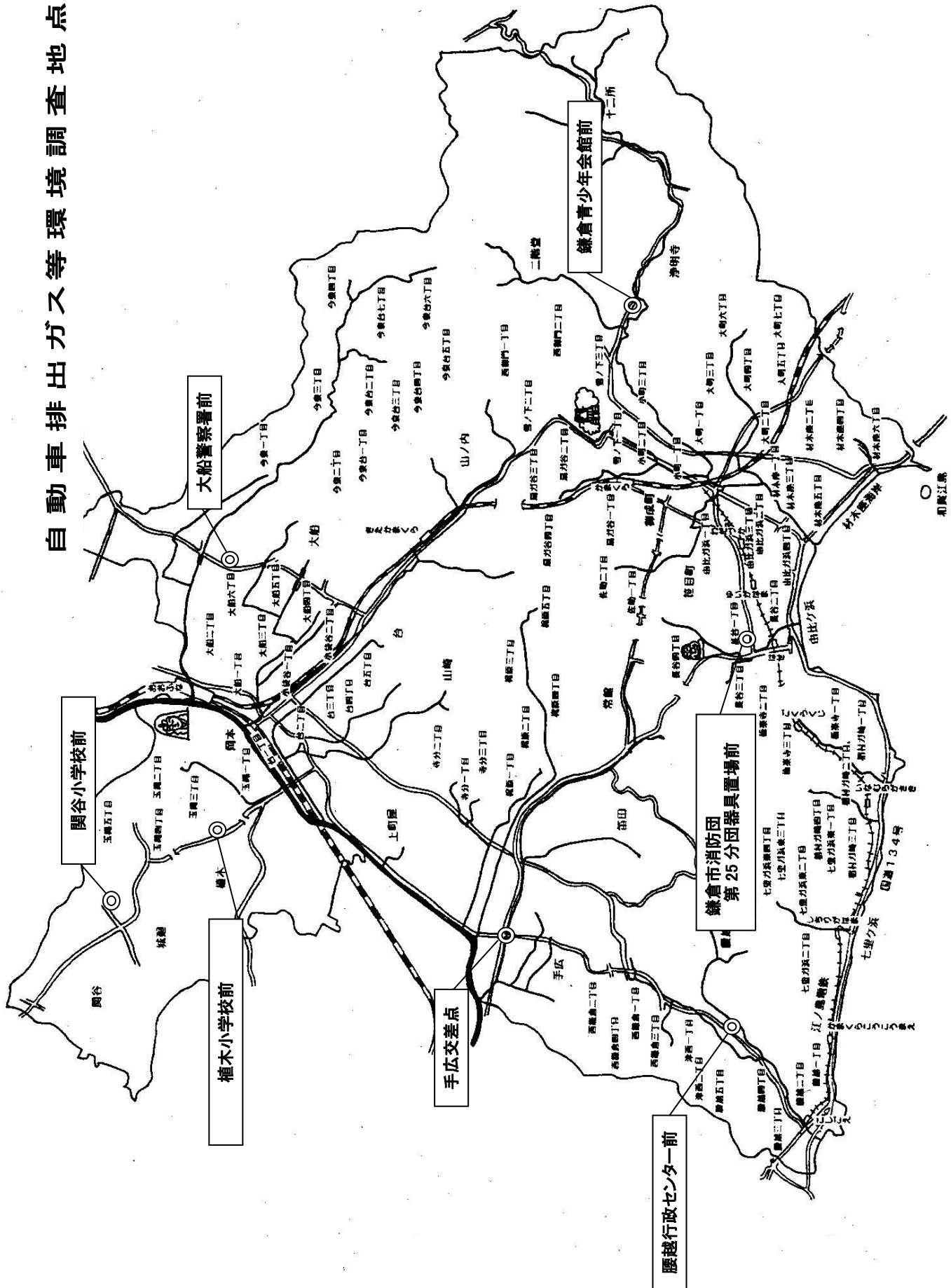
手広→手広交差点

大船→大船警察署前

植木→植木小学校前

関谷→関谷小学校前

自動車排出ガス等環境調査地点図



(5) 二酸化窒素濃度調査

大気汚染の原因の代表物質である二酸化窒素による市内大気汚染状況を把握するため、P T I O法による大気中の二酸化窒素濃度を調査しています。

ア 調査期間

平成26年4月～平成27年3月

イ 調査場所

市内7地点

ウ 調査方法

P T I O法による大気中二酸化窒素濃度調査

調査地点の施設の屋上にシェルターを設置し、捕集用ろ紙を内装したサンプラーをそのシェルター内に取り付け、1ヵ月暴露した後サンプラーを回収し分析を行います。

エ 二酸化窒素濃度年平均値の経年変化（単位：v/vppm）

調査地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
鎌倉市役所(御成町18-10)	0.015	0.015	0.013	0.011	0.012
第二小学校(二階堂878)	0.016	0.014	0.013	0.014	0.011
七里ガ浜浄化センター(七里ガ浜東5-3-1)	0.016	0.015	0.014	0.012	0.010
腰越行政センター(腰越864)	0.017	0.015	0.015	0.013	0.014
深沢行政センター(常盤111-3)	0.018	0.017	0.018	0.013	0.013
今泉小学校(今泉2-13-1)	0.015	0.015	0.014	0.012	0.012
関谷小学校(関谷510)	0.018	0.018	0.017	0.014	0.015
市内全地点平均値	0.017	0.016	0.015	0.013	0.012

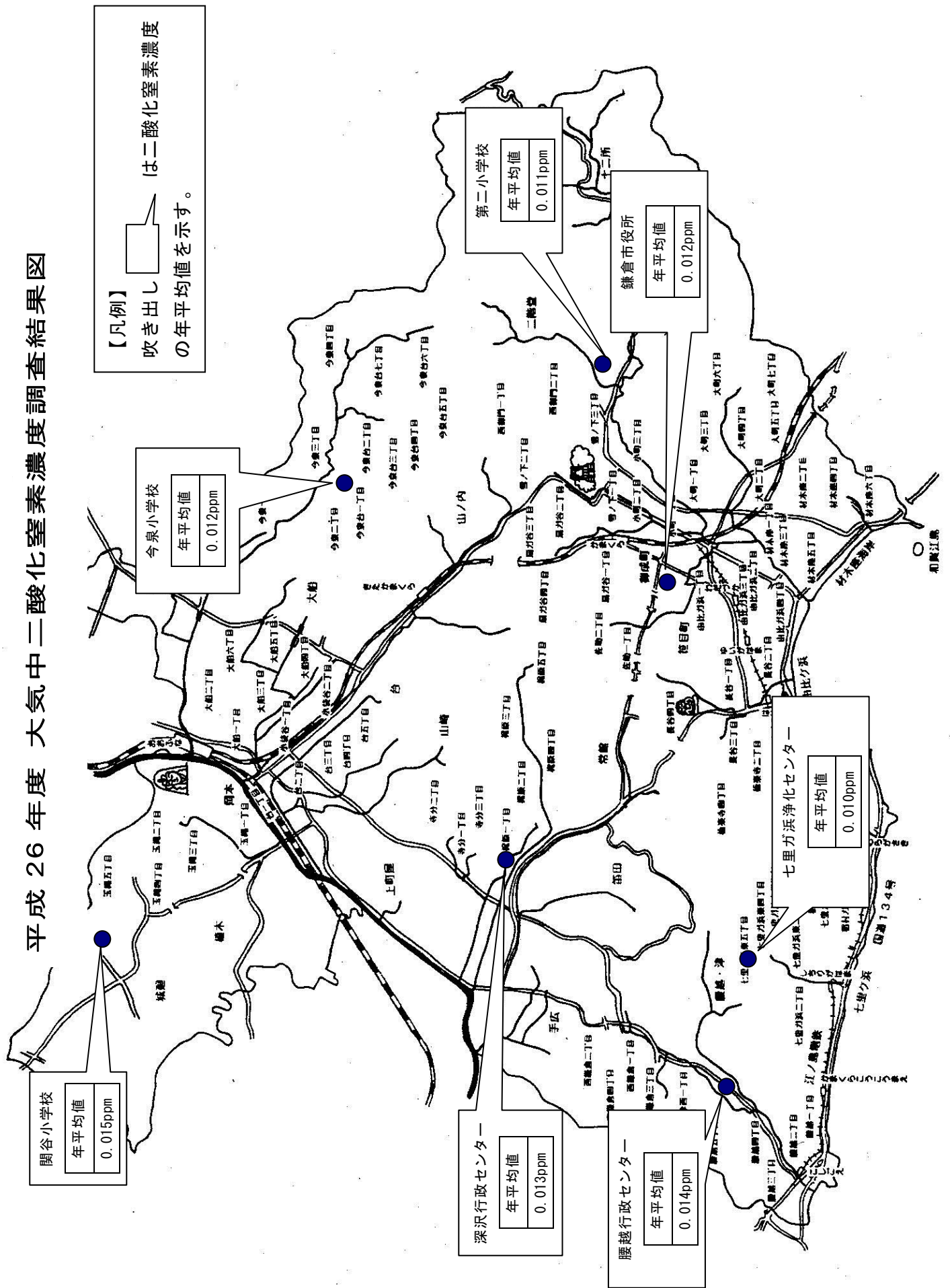
オ 26年度二酸化窒素濃度の測定結果（単位：v/vppm）

調査月	鎌倉市役所	第二小学校	七里ガ浜浄化センター	腰越行政センター	深沢行政センター	今泉小学校	関谷小学校	月平均
4月	0.010	0.007	0.009	0.012	0.008	0.008	0.014	0.010
5月	0.007	0.007	0.008	0.009	0.008	0.007	0.010	0.008
6月	0.008	<0.007	<0.007	0.007	<0.007	<0.007	0.009	0.007
7月	0.007	0.009	0.007	0.010	<0.007	0.007	0.008	0.008
8月	0.007	0.007	0.007	0.008	0.008	0.006	0.008	0.007
9月	0.013	0.012	0.012	0.014	0.014	0.019	0.019	0.015
10月	0.014	0.014	0.009	0.015	0.015	0.016	0.016	0.014
11月	0.014	0.013	0.010	0.016	0.017	0.013	0.017	0.014
12月	0.017	0.016	0.018	0.020	0.021	0.014	0.015	0.017
27年1月	0.013	0.011	0.007	0.017	0.020	0.015	0.021	0.015
2月	0.016	0.016	0.017	0.019	0.019	0.017	0.022	0.018
3月	0.015	0.014	0.014	0.016	0.016	0.015	0.018	0.015
年平均	0.012	0.011	0.010	0.014	0.013	0.012	0.015	0.012

※定量下限値は変動する。6、7月については0.007v/vppm

※月平均の算出には、定量下限値を下回る測定値の場合、定量下限値を入力した。

平成 26 年度 大気中二酸化窒素濃度調査結果図



(6) 酸性雨調査

鎌倉市では、市庁舎中庭（1階）にて水素イオン濃度計（pH計）を用いた簡易測定による酸性雨調査を行っています。26年度は延べ37回の測定を実施し、平均値は5.2で25年度より0.3低い値となりました。最も酸性の強い値は4.3で、25年度と同様に弱酸性の雨が観測されました。

また、年間を通して全体の約81%が酸性雨（水素イオン濃度（pH）5.6以下の雨）であり、弱酸性ではあるものの、やや酸性度の高い雨も今年度何回か観測されており、酸性雨という地球環境問題が未だ解決されていないと考えられます。

ア 測定値

平均値	水素イオン濃度（pH）	5.2
最も酸性の強かった測定値	水素イオン濃度（pH）	4.3
最も酸性の弱かった測定値	水素イオン濃度（pH）	6.1

イ 経年水素イオン濃度（pH）測定結果

	23年度	24年度	25年度	26年度
市庁舎屋上	5.2	5.4	5.5	5.2

ウ 神奈川県による水素イオン濃度（pH）測定結果（かながわ環境白書より）

神奈川県では、環境省の「湿性沈着モニタリング手引書」に基づき、平成26年度は県内2市の協力を得て雨水を採取し、水素イオン濃度（pH）などを測定し、酸性雨の実態調査を行っています。

地点	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
川崎市川崎区	5.0	4.8	4.9	5.1	4.9
平塚市	4.9	4.9	4.9	5.1	5.1
小田原市	4.5	4.8	欠測	実施せず	実施せず
藤沢市	5.0	4.8	4.9	4.8	実施せず

※ 神奈川県の共同調査に係る水素イオン濃度（pH）の年間平均値は、雨水を1週間採取した際の期間降水量で重み付けをしています。

鎌倉市で行っている簡易測定データとは測定方法が異なるため単純に比較は出来ません。